

令和7年度 第3回 能登半島地震復興支援セミナー

災害と復興のメンタルヘルス

日 時：令和7年10月17日 金 15:00～16:00 無料

講 師：金子 宜之（かねこ よしゆき）氏
・日本大学 医学部 医学科 准教授

大規模災害は、人々の生活基盤を一瞬で奪い、深刻な心理的ストレスをもたらす。日本では阪神・淡路大震災以降、こうした心のダメージを抱えた被災者に対するメンタルケアの重要性が広く認識されるようになった。内閣府や厚生労働省が指針を策定し、これまでに災害派遣精神医療チーム(DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team)や Psychological First Aidなどの初期支援体制が構築されてきた。一方、被災者の心理的苦悩はしばしば長期間に及ぶため、復興に至るまでの中長期的な支援体制の確立が求められている。本講演では、被災から復興に至るまでの心理的变化の特徴と、本邦におけるメンタルケアの取り組みについて、能登半島地震における具体例を交えて紹介する。

参加形式：オンライン・オンデマンド(10/17～11/16)

対象者：どなたでも



申込：<https://ws.formzu.net/dist/S54168485/>

申込締切：令和7年10月14日(火)

【講師紹介】

2007年に日本大学医学部を卒業。2016年に東京大学大学院医学系研究科を修了し、博士(医学)の学位を取得。日本大学医学部精神医学系助教を経て、2023年より 同准教授。専門は精神医学、睡眠医学、認知神経科学。

